



「減災・九州」

平成28年9月21日

国土交通省九州地方整備局

川内川河川事務所

川内川の「防災・減災」を考えるシンポジウム

『川内川大洪水から10年 ～次世代の子供たちへ～』を開催します。

川内川流域で甚大な被害に見舞われた平成18年7月洪水から10年、全国各地でも集中豪雨が頻発しており、川内川流域でも、いつ再び大きな豪雨に見舞われないとは限りません。

大洪水から10年、私たちはあの大水害から何を学び、次世代の子供たちのために、何を伝え残していくのかについて、地域のみなさんと考えるシンポジウムを開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

○開催日時：平成28年10月2日(日) 14:30～17:15 (14:00開場)

○開催場所：「鶴田中央公民館」さつま町神子666-1 TEL 0996-59-2022

○主な内容

第一部 基調講演 「地域に密着し継続した自主防災活動について」

岩崎 正朔 丸亀市川西地区自主防災会 会長

第二部 パネルディスカッション

・コーディネーター 山田 誠 鹿児島大学 名誉教授 ※委員

・パネリスト 村田 修二 ※委員

水流 克男 ※委員

小牧 勝一郎 ※委員

小松 利光 九州大学 名誉教授 ※実行委員長

日高 政勝 さつま町長

坂元 浩二 川内川河川事務所長

川野 晃 鶴田ダム管理所長

※鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会

○入場料 無料

○当日の午前中に「鶴田ダム再開発事業治水効果発現・鶴田ダム管理開始50周年式典」をさつま町神子地先内で開催いたします。本式典につきましても、別途、記者発表いたします。

○発表記者クラブ：川内記者クラブ、えびの市政記者クラブ

〈問い合わせ先〉

国土交通省九州地方整備局 川内川河川事務所

TEL0996-22-3271 FAX0996-25-0862

副所長(技術) 中村 星剛 (内線204) 調査課長 安部 剛 (内線351)

今年は、平成18年7月の
県北部豪雨災害から10年になります。

あれから10年、
私たちはあの大水害から
何を学び、次世代の子供
たちのために、何を伝え
残していくのか。



鶴田ダム



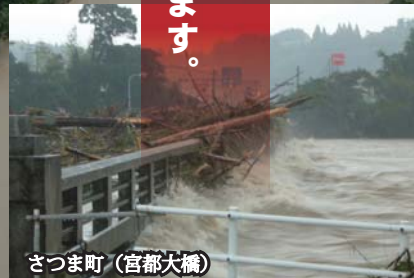
さつま町虎居地区
陸上自衛隊第8師団提供



薩摩川内市南瀬下地区



さつま町虎居地区



さつま町(宮都大橋)

川内川の「防災・減災」を考えるシンポジウム

川内川大洪水から10年

～次世代の子供たちへ～

平成18年7月、川内川流域は活発化した梅雨前線により、広範囲に渡り甚大な浸水被害などに見舞われました。あれから10年、全国各地でそれまでの記録を大きく上回る集中豪雨などが頻発しており、川内川流域も、いつ再び大きな豪雨に見舞われないとは限りません。私たちは10年前の水害から何を学び、さらに予測のできない気象や著しく変化する社会情勢の中、どのように水害に備え「防災・減災」を実現していくのか、次世代の子供たちのために何を伝え残していくのかについて、シンポジウムを通じてみなさんと考えたいと思います。みなさんの多数のご参加をお待ちしております。

入場無料

■日時：平成28年10月2日(日) ◎14:00開場 ◎14:30開演～17:15閉会
■会場：鶴田中央公民館(さつま町神子666-1 TEL0996-59-2022)

■主催：鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会 実行委員会
■後援：川内川河川事務所、鶴田ダム管理所、鹿児島県、宮崎県、薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市

基調講演

第一部 地域に密着し継続した自主防災活動について



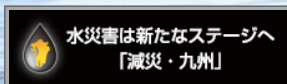
・講演者
岩崎 正朔
(丸亀市川西地区自主防災会 会長)

パネルディスカッション

第二部 川内川大洪水から10年 ～次世代の子供たちへ～

・コーディネーター
山田 誠 (鹿児島大学 名誉教授 ※委員)
・パネリスト
村田 修二 (※委員)
水流 克男 (※委員)
小牧 勝一郎 (※委員)
小松 利光 (九州大学 名誉教授 ※実行委員長)
日高 政勝 (さつま町長)
坂元 浩二 (川内川河川事務所長)
川野 晃 (鶴田ダム管理所長)

※鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会





伊佐市菱刈地区



湧水町中津川地区



えびの市上真幸地区

川内川の「防災・減災」を考えるシンポジウム

川内川大洪水から10年

～次世代の子供たちへ～

プログラム

- 14:00 ▶
- 14:30 ▶ 14:35
- 14:35 ▶ 15:15
- 15:15 ▶ 15:25
- 15:25 ▶ 17:15

17:15

開場～受付開始

開会挨拶 小松 利光 (鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会 実行委員長)

第一部 基調講演 岩崎 正朔 (丸亀市川西地区自主防災会 会長)

休憩

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター 山田 誠 (鹿児島大学 名誉教授 ※委員)

パネリスト 村田 修二 (※委員)

水流 克男 (※委員)

小牧 勝一郎 (※委員)

小松 利光 (九州大学 名誉教授 ※実行委員長)

日高 政勝 (さつま町長)

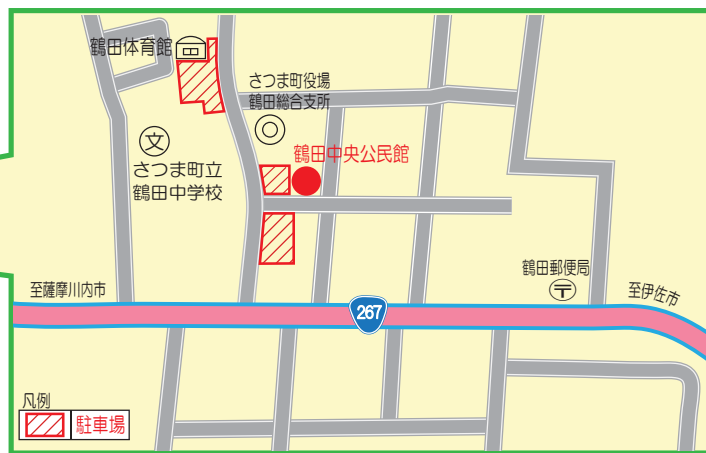
坂元 浩二 (川内川河川事務所長)

川野 晃 (鶴田ダム管理所長)

※鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会

閉会

■会場のご案内



駐車場は、数に限りがございますので乗り合いでのご参加にご協力をお願い致します。

お問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所 調査課

☎0996-22-3359 (ダイヤルイン) ☎0996-25-0862 E-mail: sendai@qsr.mlit.go.jp

URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

川内川河川事務所

検索

